

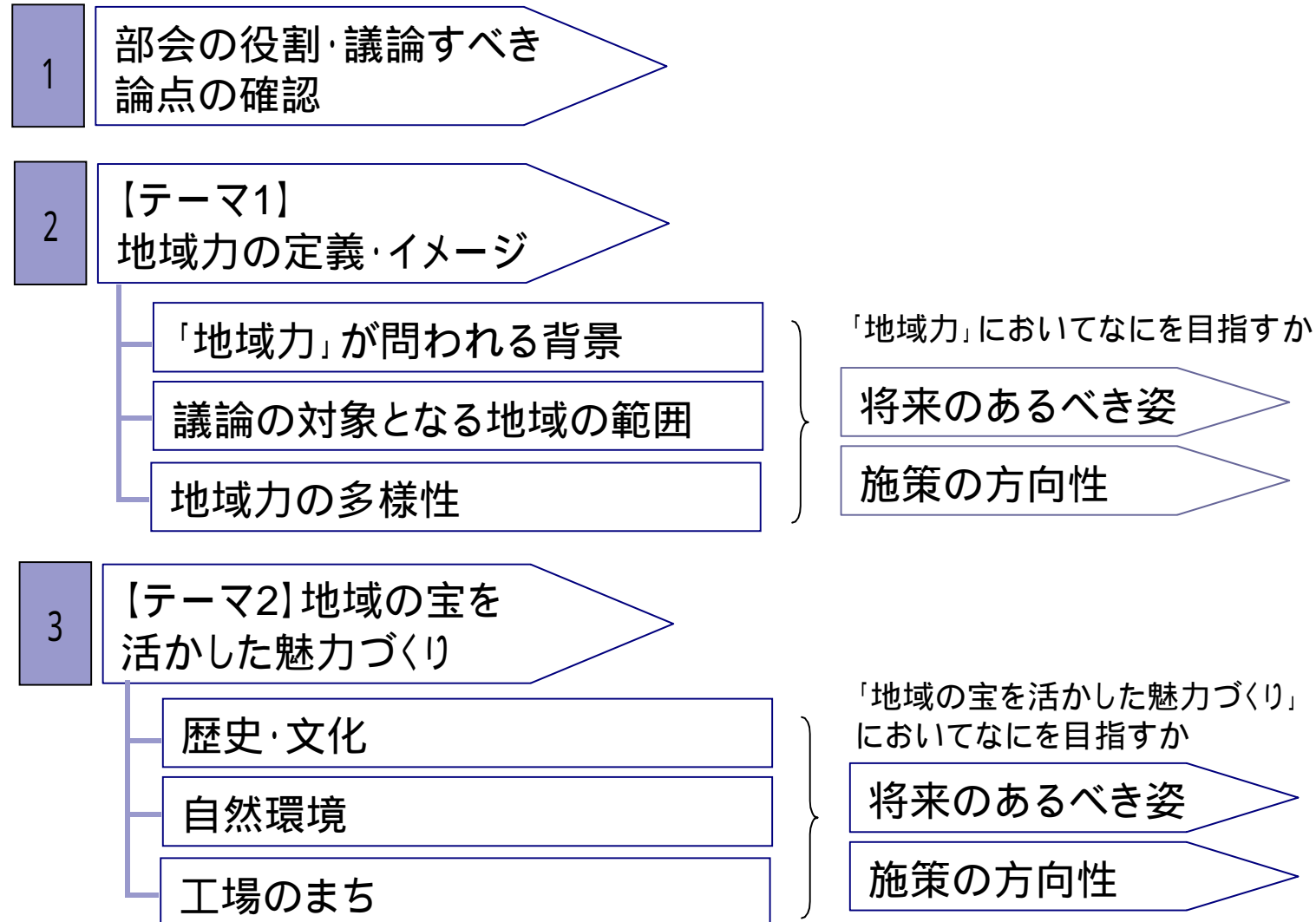
資料 2
大田区基本構想審議会
第3専門部会
平成19年10月19日(金)

大田区基本構想審議会 第3専門部会 資料

第1回

平成19年10月19日(金)

議論の流れ





第三部会の役割

- 以下の3つの内容が中心
 - (第1回)「地域力」を活かしたまちとは、どのようなものか
 - (第2回)地球にやさしいまちとは、どのようなものか
 - (第3回)区役所が、区民にとって最も身近な真の自治体となるためには、どうあるべきか
- 基本構想に盛り込むべき将来像、方向性などを提案
- 工程については別紙参照



第1回部会の論点

「地域力」を活かしたまちとは、どのようなものか

- 【テーマ1】「地域力」の定義・イメージ
- 【テーマ2】地域の宝を活かした魅力づくり



【テーマ1】地域力の 定義・イメージ



【テーマ1】地域力の定義・イメージ

「地域力」が問われる背景

- 「地域防災」「地域防犯」など、「地域」が果たす役割が増加
- 「まちや地域のことを担うのは行政だけではない」 = 「新しい公共」
- 「補完性の原理」の実践
 - 「自分たちのことは自分たちで」「自分たちでできないことを区が」「それでもだめなら都や国が」
- 「自分たちのことは自分たちで」を問い直し、実際に機能するように「仕組み」として設計する時代
 - 区長がマニフェストにおいて“地域力”を強調



【テーマ1】地域力の定義・イメージ

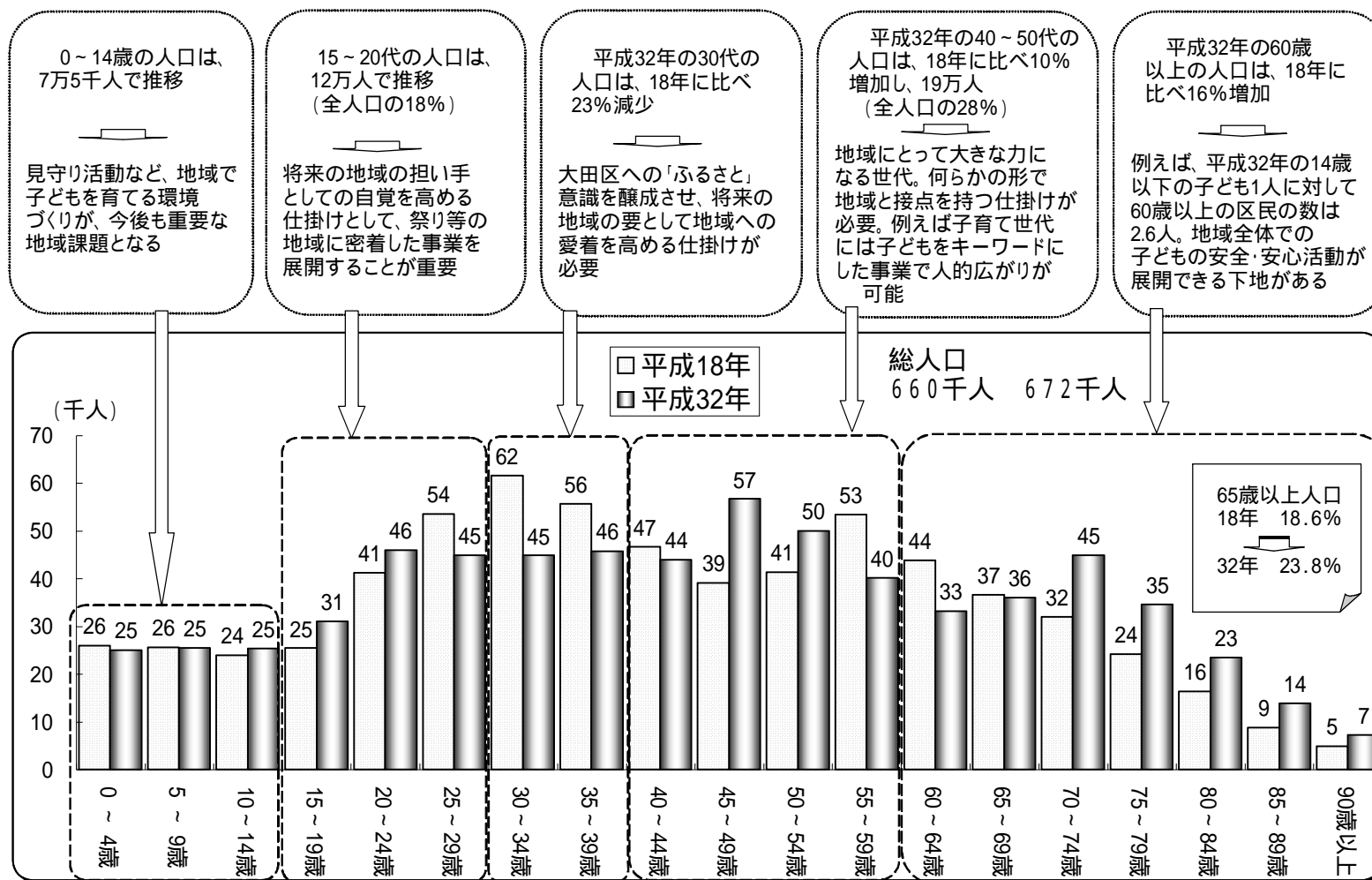
「地域力」= ソーシャルキャピタル

■ ソーシャルキャピタル

- 人々の信頼、規範、ネットワークのこと
- 市民や地域全体のつながりを「社会資本」として認識する考え方
- 一般に、ソーシャルキャピタルが豊かな地域は、治安や地域経済、教育などの多くの要素において良好な状態をつくりだすと言われる

【テーマ1】地域力の定義・イメージ

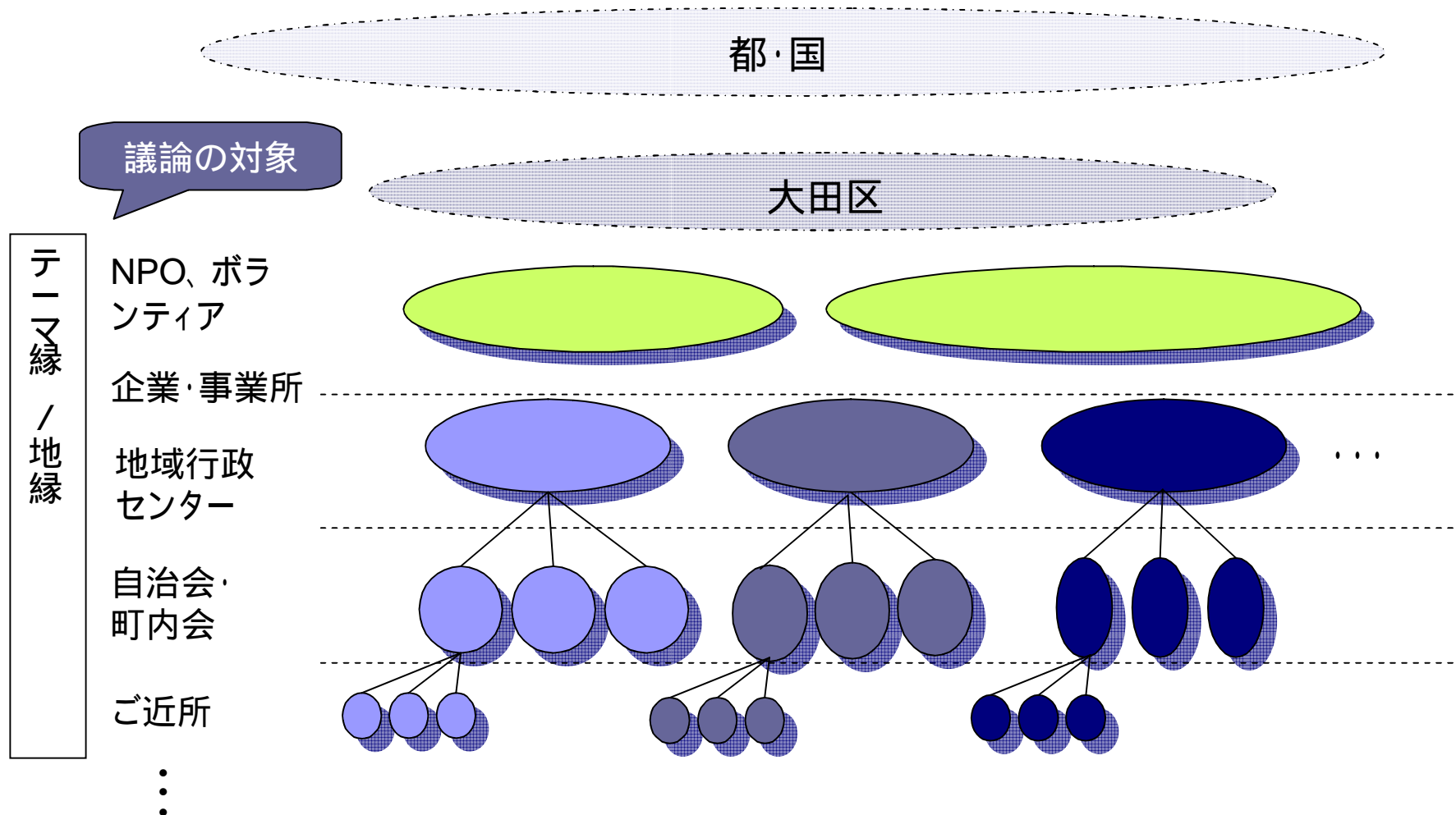
20年後の地域の年齢構成



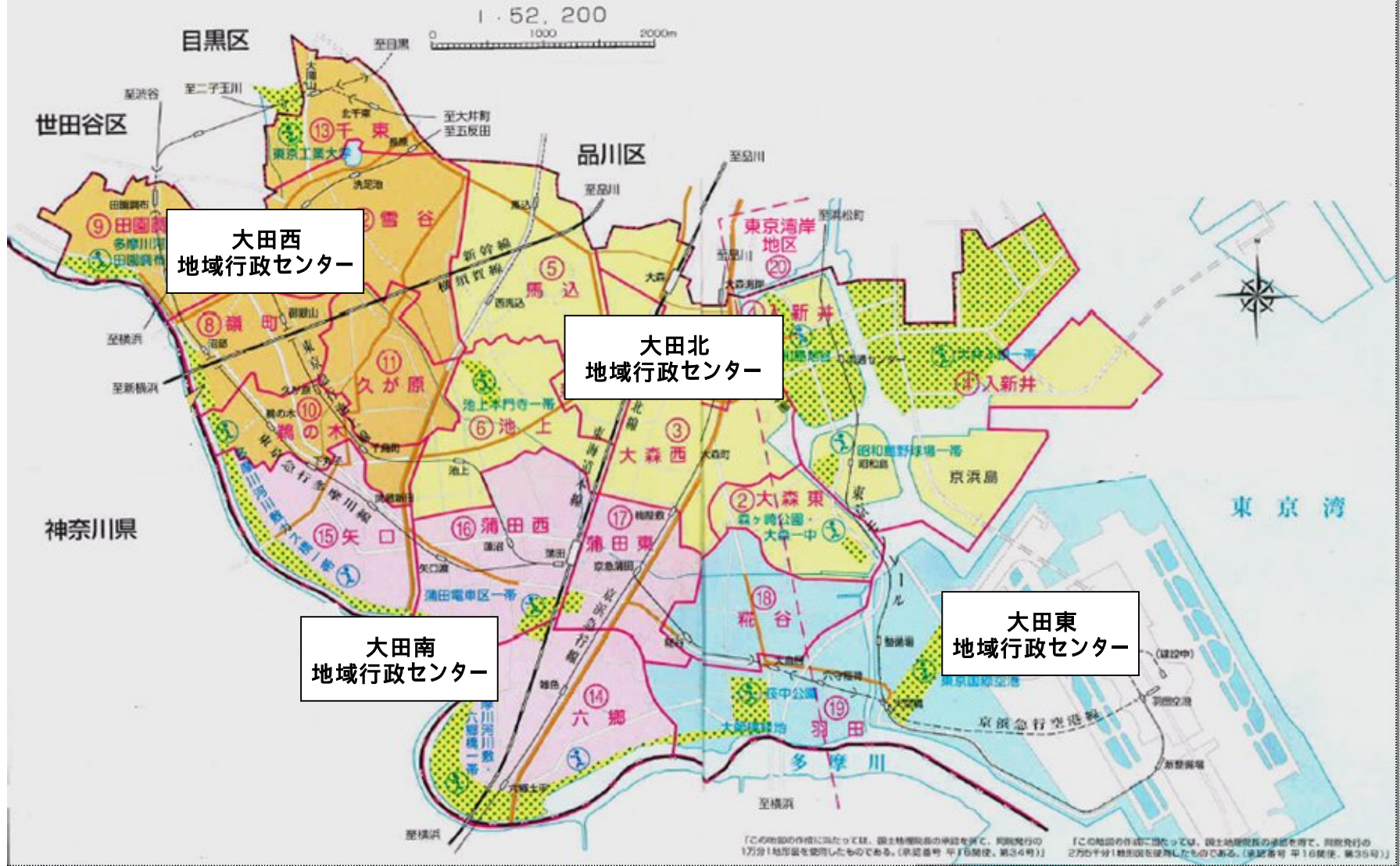
(資料)「東京都の統計」、18年のみ「大田区の数字」より

【テーマ1】地域力の定義・イメージ

議論の対象となる地域の範囲



区内の地域行政センター

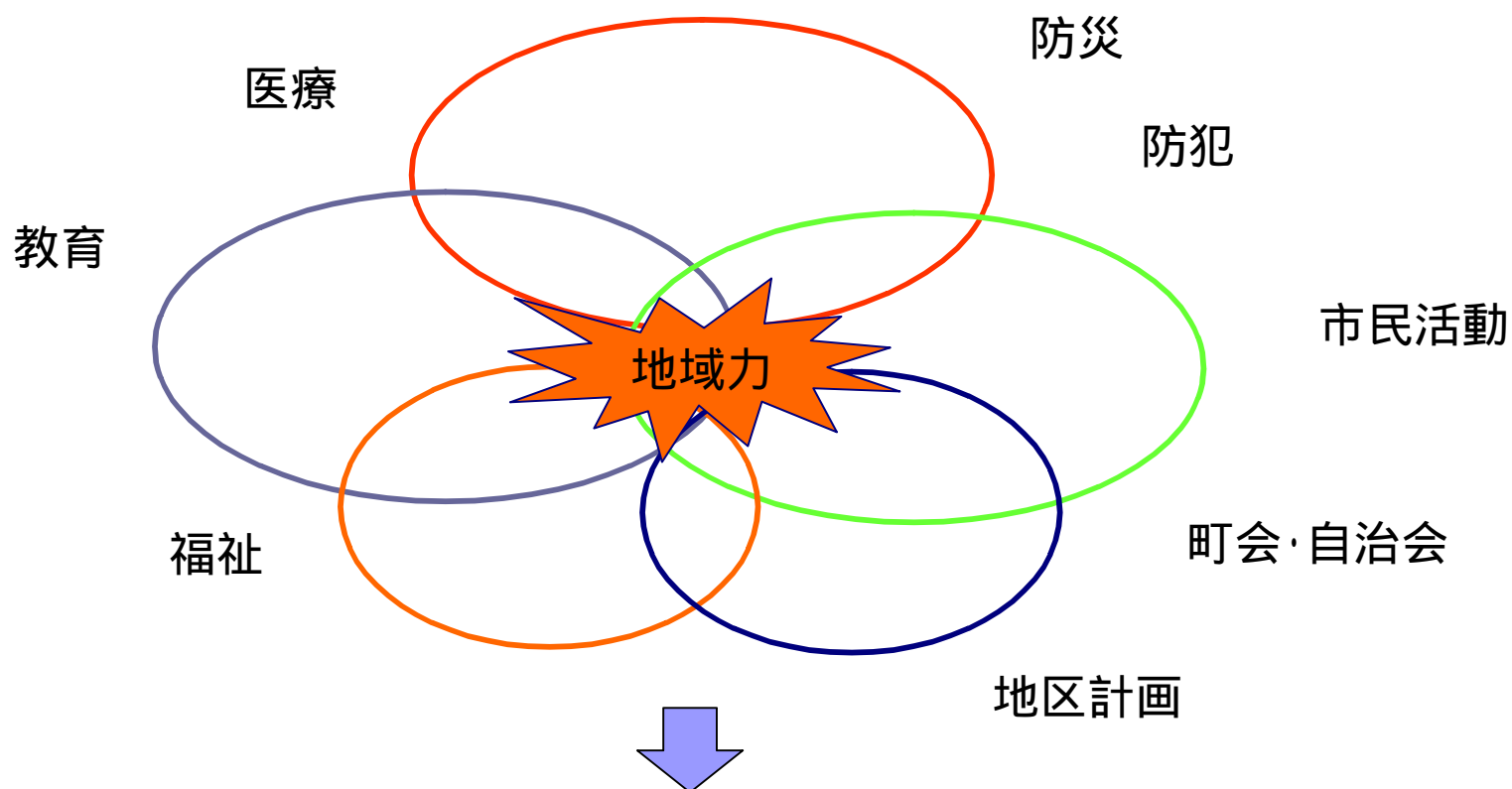


【この地図の作成に当たっては、国土院の作成した地図を基に、国土地理院の承認を得て、印刷発行の1万分1地形図を使用したものである。(承認番号 平16第1号、第34号)】

【この地図の作成に当たっては、国土院の作成した地図を基に、国土地理院の承認を得て、印刷発行の2万5千分1地形図を使用したものである。(承認番号 平16第1号、第35号)】

【テーマ1】地域力の定義・イメージ

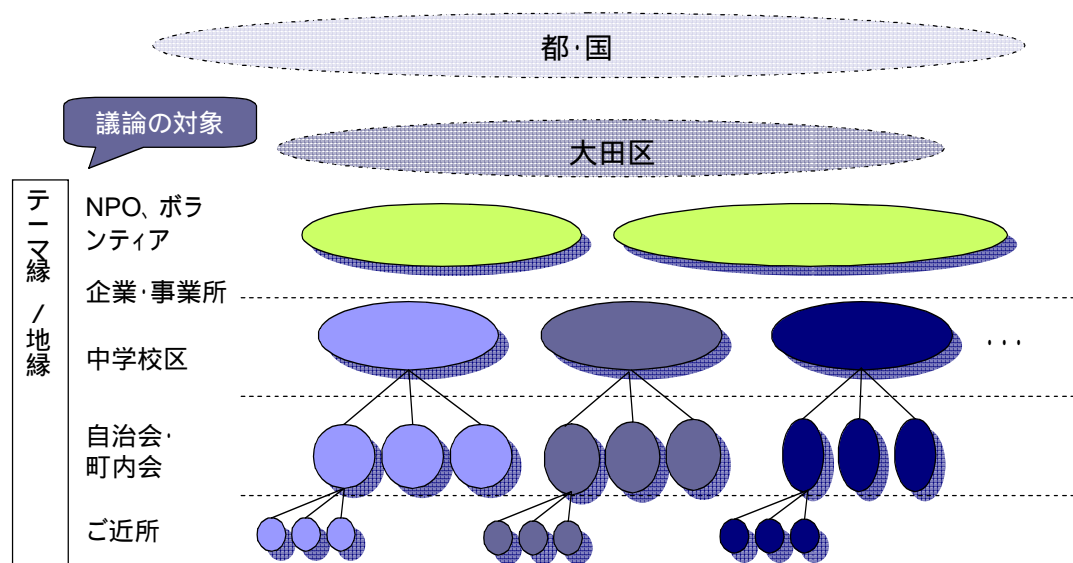
地域力の多様性



公的機能がきわめて高いにも関わらず、行政だけでは実践できないニーズ
= 「地域力」を必要とする課題

【テーマ1】地域力の定義・イメージ

“地域力”の多様性



それぞれのレベルで
果たすべき役割がある

地域福祉
地域自治
地域計画 (都市計画など)
地域防災
地域防犯
地域の教育力
市民活動

.....

【テーマ1】地域力の定義・イメージ

防災における地域の威力

- 阪神・淡路大震災では「近所の人・家族から助け出された人」は西宮市で5.4%、宝塚市で7.8%
- 救命活動は1日目が勝負(芦屋市:1日目の生存率73%、2日目22%、3日目0%)
- 生き埋め箇所を特定するのは、周囲の人の証言が頼り

防犯における地域の威力

【大田区自治会・町会の取組み】

- 自治会の役員によって防犯パトロールをスタート。その後、出張所、警察、消防など各署の出席のもと研修会や懇親会などを行い、本格的に防犯パトロールを実施。
- 最近では、パトロールの時間帯を小学校教育の下校時間に合わせている。交通事故から守るだけでなく、子供たちと接触することによって、こどもの日頃の様子を知ることができ、子どもの安全確保にもつながっている。
- 運動の主旨に対しては多くの賛同を得て、通勤時や朝夕の犬の散歩、ウォーキングの途次などにも「自治会防犯パトロール」の腕章をつけてパトロールされている。運動は防犯からさらに交通安全、防災・防火、防災避難などにも及ぶようになり、さらに積極的な参加、協力に向けて発展を続けている。

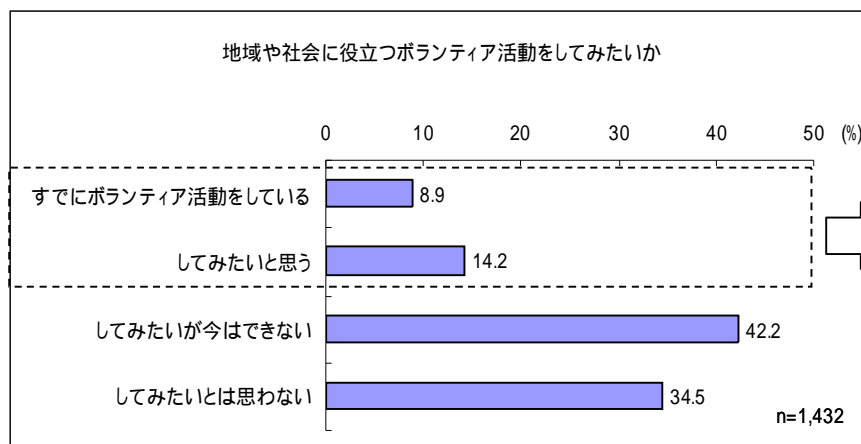
教育力における地域への期待

- 平日の放課後、休日に子どもが過ごす場所は、8~9割が「自分の家」。
 - 保護者の過半数(55.6パーセント)が「以前(自分が子どもの頃)に比べて低下している」と回答。
 - 子どもが健やかに育まれるように地域で力を入れるべきこととしては、「地域内での子どもの安全を確保するための活動をする」が66.9パーセントで最も多い。
- (資料)文部科学省「地域の教育力に関する実態調査」

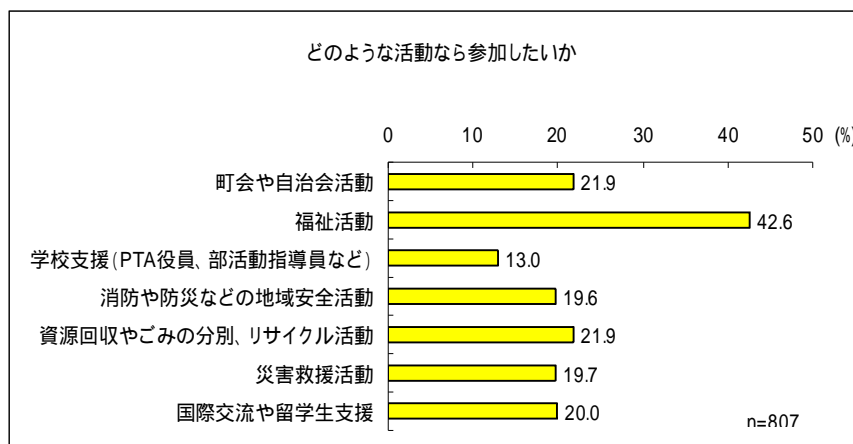
【テーマ1】地域力の定義・イメージ

地域自治

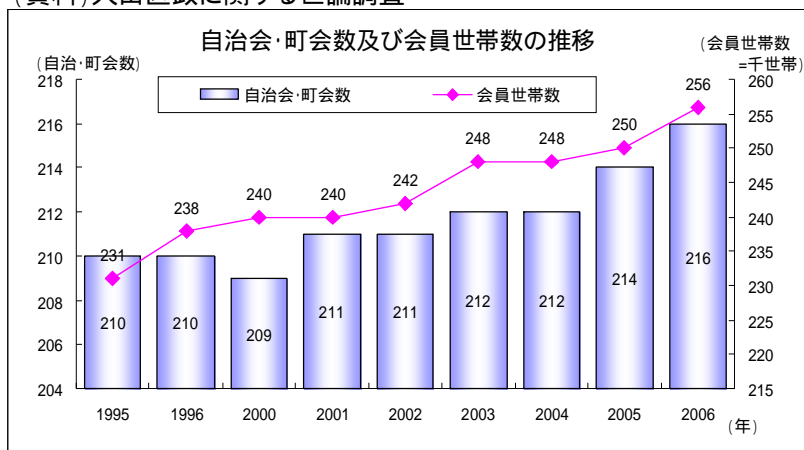
- 「地域や社会に役立つボランティア活動をしている」は8.9%、「してみたいと思う」14.2%、といずれも「してみたいが今はできない」42.2%、「してみたいとは思わない」34.5%を大きく下回っている。
- すでに活動をしている、してみたいと思う人のうち、希望する活動は「福祉活動」がトップで42.5%。
- 自治会、町会数は年々増加、会員世帯数も増えている。NPO法人数は国、都の認証団体を合わせて174団体。



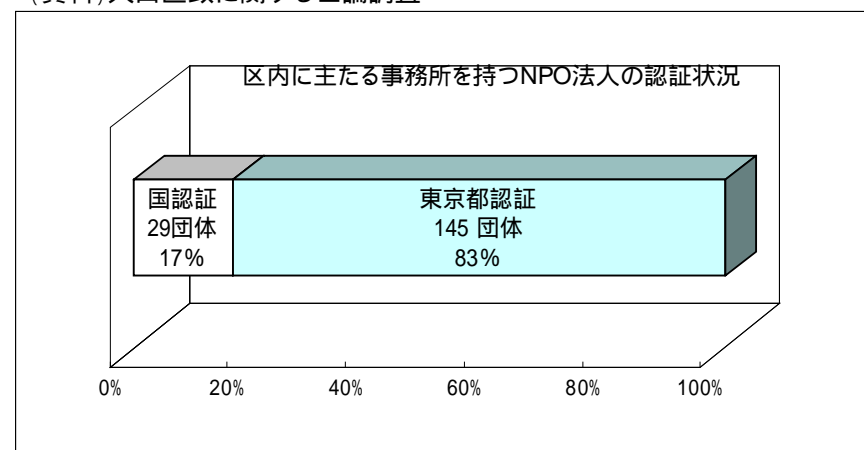
(資料) 大田区政に関する世論調査



(資料) 大田区政に関する世論調査



(資料) 大田区



(資料) 大田区



【テーマ1】地域力の定義・イメージ

「地域力」において、なにを目指すか


将来のあるべきまちの姿とは

- 現在、地域の問題を地域で解決できているか？
- 20年後、地域で問題を解決するために何をすべきか？
- 20年後、地域の約2割強を占める高齢者像とはどのようなものか？

施策の方向性はどうあるべきか



【テーマ2】地域の宝を 活かした魅力づくり



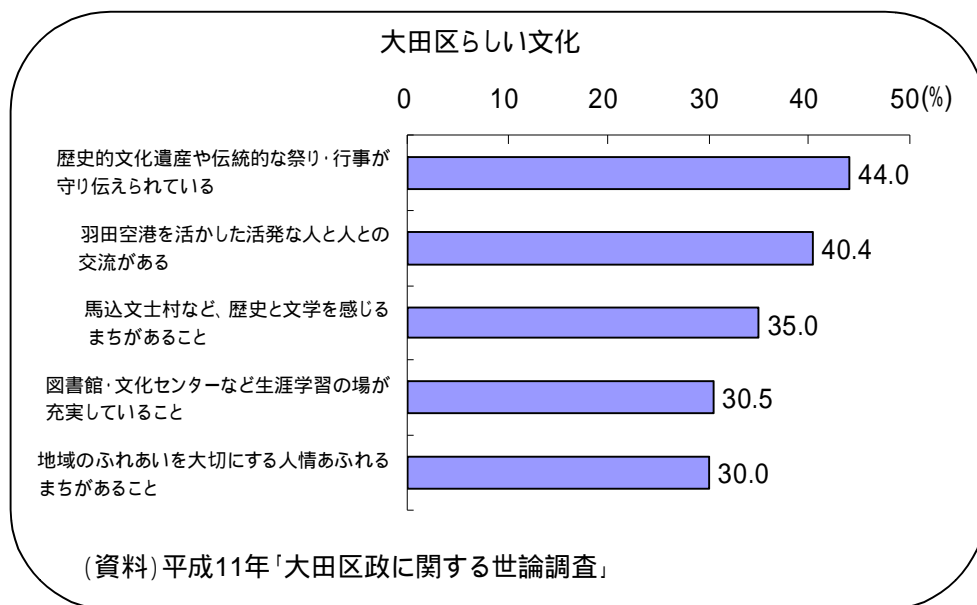
【テーマ2】地域の宝を活かした魅力づくり

歴史・文化、自然環境、工場のまち

- 歴史・文化
 - 史跡や文化財などが多く、伝統芸能も継承されている
 - 区民にも「大田区らしさ」として認知されている
- 自然環境
 - 多摩川をはじめとする水と緑に恵まれている
- 工場のまち
 - 23区でも1位を誇る工業の集積
 - 高い技術力と、中小企業の強固な連携で全国でも有数の工業集積

【テーマ2】地域の宝を活かした魅力づくり 歴史・文化

- 大田区は海と川に臨み、武蔵野台地の先端に位置していることから、昔から人が住みやすく、交通の要路でもあったため、大森貝塚、多摩川台古墳群や池上本門寺など各時代の史跡が点在するほか、禰宜舞(ねぎのまい)や水止舞(みずどめのまい)などの伝統芸能がある。
- 区政世論調査では、「大田区らしい文化とは」という質問に対して、「歴史的文化遺産や伝統的な祭り・行事が守り伝えられている」がトップで4割以上。



池上本門寺
日蓮の入滅後、日蓮に帰依していた池上宗仲(いけがみむねなか)が、屋敷の一部を寄進したことに始まる。周辺は、区民の憩いの場であると同時に、歴史的文化遺産の宝庫。



禰宜舞
西嶺町の天祖神社で毎年同じ日に行われる厄払いと豊作を祈る舞。

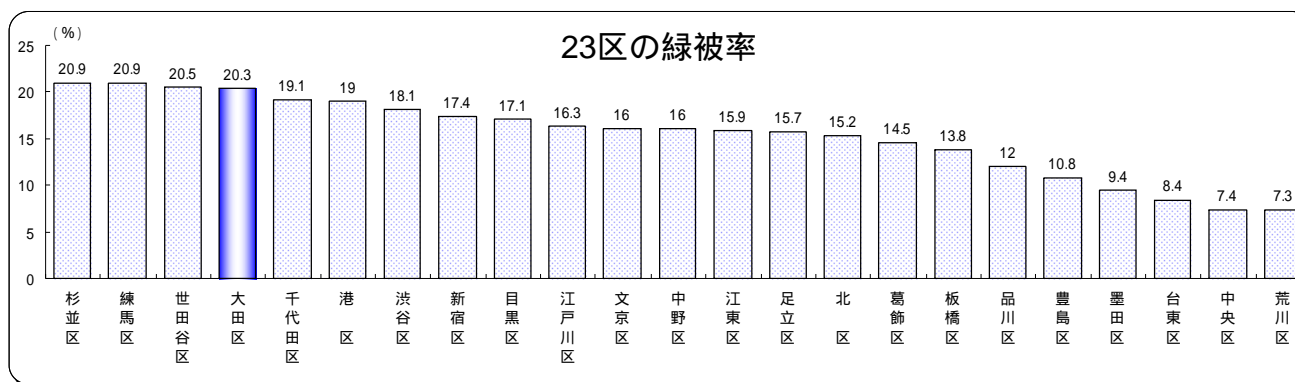


水止舞
古くから水害に悩まされたことから伝わる、雨を止める祈りの行事。ほら貝を吹く龍神をこらしめ、獅子舞でしずめます。都の無形民俗文化財に指定。

(写真)大田区ホームページ

【テーマ2】地域の宝を活かした魅力づくり 自然環境

- 緑比率は23区で4位。多摩川などの河川空間、緑地空間があり、美しい憩いの場となっている。
- 区政世論調査における施策要望の順位でも緑化推進が3位とニーズが高い。



大田区の憩いの場



せせらぎ公園



平和の森



多摩川台公園自然林

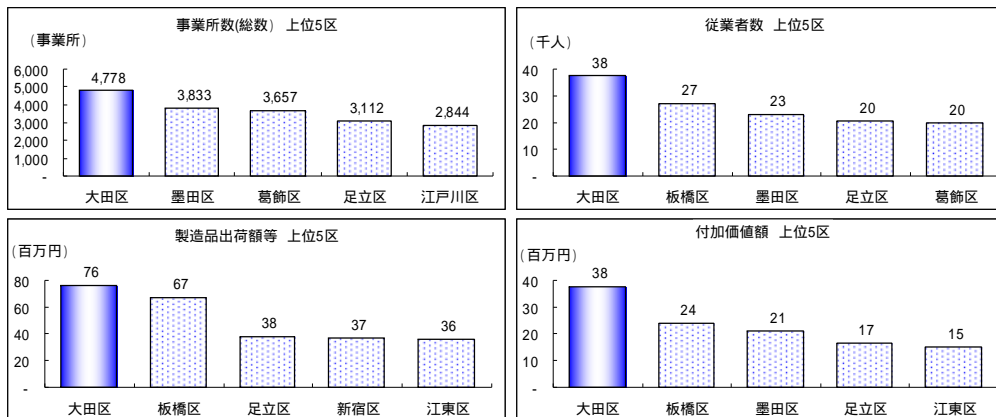
施策要望の過年度比較

	平成18年度	平成16年度	平成14年度	平成12年度	平成11年度
1位	高齢者対策	高齢者対策	高齢者対策	高齢者対策	高齢者対策
2位	防災対策	防災対策	緑化推進	防災対策	防災対策
3位	緑化推進	緑化推進	休日診療	休日診療	清掃・リサイクルの推進
4位	公園・児童遊園の整備	休日診療	清掃・リサイクルの推進	緑化推進	緑化推進
5位	休日診療	清掃・リサイクルの推進	防災対策	清掃・リサイクルの推進	公害対策
6位	低所得世帯の援護	交通安全対策	公害対策	公害対策	道路の整備

(資料)「大田区政に関する世論調査」

【テーマ2】地域の宝を活かした魅力づくり 工場のまち

- 事業所総数、従業者数、製造品出荷額、付加価値額のすべてで23区中1位。「地域の仲間」の連携で高い専門性を維持するなど、工場の集積が活きている。
- 全国でもトップクラスの高度な技術を有する中小企業が数多く存在するのが特徴。
- 近年は国際競争の激化にともなう生産拠点の海外進出等で、事業所数は減少傾向。



(資料)工業統計(平成17年)

経済産業省が選ぶ世界トップレベルのベンチャー中小企業7社



有限会社安久工機 人工心臓
(写真)有限会社安久工機

経済産業省から「元気なモノ作り中小企業300社」



株式会社北嶋絞製作所 へら絞り
(写真)北嶋絞製作所 ホームページ


各企業の技術は各分野の専門加工技術に特化していても、生産工程において関連する技術はネットワーク内の仲間の企業が保有しているため、一つの製品や部品にまとめ上げることができる。大田区の企業群は、どのような発注先からでも、どんな注文にも応じる高技術・高度技能の便利屋集団。

(資料)大田区の工業より(平成18年)

精密ばねの分野では業界有数の専門メーカー



小松ばね工業株式会社
(写真)小松ばね工業株式会社 ホームページ



【テーマ2】地域の宝を活かした魅力づくり

「地域の宝を活かした魅力づくり」において なにを目指すか

将来のあるべきまちの姿とは

- 現在、「地域の宝」を活かしているか？
- 20年後、「地域の宝」を活かしていくために何をすべきか？

施策の方向性はどうあるべきか